

16:50 ~ 17:40 一般演題Ⅲ 『画像診断 CT・MRI・X線・エコー、RA・OA、骨形態計測組織、バイオメカニクス』

座長：千葉 恒 (長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 整形外科学)  
大成 和寛 (川崎医科大学 脊椎・災害整形外科学)

Ⅲ-1 CTを用いた椎体骨折スクリーニング SQ変法を用いた評価

○大成 和寛<sup>1)</sup>、曾根 照喜<sup>2)</sup>、難波 良文<sup>3)</sup>、長谷川 健二郎<sup>1)</sup>、三谷 茂<sup>3)</sup>、福永 仁夫<sup>4)</sup>  
<sup>1)</sup>川崎医科大学 脊椎・災害整形外科学、<sup>2)</sup>川崎医科大学 放射線核医学、<sup>3)</sup>川崎医科大学 骨・関節整形外科学、  
<sup>4)</sup>川崎医科大学

Ⅲ-2 HR-pQCTによる関節リウマチの骨びらん解析：計測精度の検証とリウマチ患者における骨びらん縦断変化の評価

○白石 和輝<sup>1)</sup>、千葉 恒<sup>1)</sup>、渡邊 航之助<sup>1)</sup>、大木 望<sup>2)</sup>、尾崎 誠<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 整形外科学、<sup>2)</sup>長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 放射線診断治療学

Ⅲ-3 胃切除術による続発性骨粗鬆症の病態解析－HR-pQCTによる骨微細構造評価－

○新見 龍士、千葉 恒、飯田 健、太田 真悟、岡崎 成弘、尾崎 誠  
長崎大学病院 整形外科

Ⅲ-4 4DQCT(4-Dimensional Quantitative Computed Tomography) シミュレーション法による側弯症椎体骨解析

○南郷 脩史<sup>1)</sup>、久保田 省吾<sup>1)</sup>、野村 和隆<sup>1)</sup>、堀口 悠介<sup>1)</sup>、清水 萌子<sup>1)</sup>、町田 正文<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup>ラトックシステムエンジニアリング株式会社、<sup>2)</sup>埼玉県立小児医療センター 整形外科

Ⅲ-5 乳がん骨転移における全身性微振動刺激作用の放射光CT

○松本 健志<sup>1)</sup>、向原 彰宏<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup>徳島大学 大学院社会産業理工学研究部 理工学域、<sup>2)</sup>徳島大学 工学部 機械工学科

7月3日(土)

第1会場 ソラシティホール(2階)

9:00 ~ 11:00 シンポジウム4 『運動と骨(2)』

座長：萩野 浩(鳥取大学医学部保健学科)  
真柴 賛(香川県済生会病院 整形外科)

臨床的な観点から運動による骨折予防は期待できるか？

岩本 潤

慶友整形外科病院 骨関節疾患センター

## 地域在住中高齢者における運動機能と骨および筋由来バイオマーカーの関連

○森脇 健太<sup>1)</sup>、松本 浩実<sup>2)</sup>、萩野 浩<sup>3)</sup>

<sup>1)</sup>三朝温泉病院 整形外科、<sup>2)</sup>川崎医療福祉大学医療技術学部 リハビリテーション学科、<sup>3)</sup>鳥取大学医学部 保健学科

## 超少子高齢社会での運動と骨の考察

○池田 聡<sup>1)</sup>、酒井 昭典<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup>健愛記念病院 整形外科、<sup>2)</sup>産業医科大学 整形外科

## アスリートと骨

鳥居 俊

早稲田大学スポーツ科学学術院

## 運動と骨 ～疲労骨折を中心に～

宮本 健史

熊本大学整形外科

### 11:20 ～ 12:20 会長講演

座長：小椋 陽介（日比谷石川クリニック）

#### 目前の一例の解明からはじまった骨形態計測

乳原 善文

虎の門病院分院腎センター内科・リウマチ膠原病内科

### 12:30 ～ 13:20 ランチョンセミナー 3

座長：星野 純一（虎の門病院 腎センター）

共催：旭化成ファーマ株式会社

#### テリパラチドによる骨リモデリング刺激が骨質改善に果たす役割

真柴 賛

香川県済生会病院整形外科

### 13:30 ～ 14:00 総会・学術奨励賞と若手研究者賞の表彰

### 14:10 ～ 15:10 特別講演 3 『キャリアやダイバーシティの講演』

座長：稲葉 雅章（大野記念病院）

#### アカデミックキャリアにおける「多様性の尊重」と「生産性」を意識した働き方

伊東 昌子

放送大学長崎学習センター

15:20 ~ 17:20 シンポジウム5『骨細胞ネットワークによる骨代謝調節の最前線』

座長：網塚 憲生（北海道大学 歯学研究院 硬組織発生生物学教室）

中野 貴由（大阪大学 大学院工学研究科 生体材料学領域）

骨細胞ネットワークの微細構造と骨基質石灰化

長谷川 智香

北海道大学大学院歯学研究院硬組織発生生物学教室

骨細胞ネットワークと骨基質配向性

中野 貴由

大阪大学 大学院工学研究科 生体材料学領域

骨代謝調節における骨細胞ネットワークと歯の関わり

石原 嘉人

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 歯科矯正学分野

骨細胞と骨リモデリング

中島 友紀

東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 分子情報伝達学

17:20 ~ 17:30 閉会式

7月3日（土）

第2会場 Room C（1階）

10:10 ~ 11:10 特別企画4『薬剤性顎骨壊死の基礎と臨床研究の最前線』

座長：飯村 忠浩（北海道大学大学院歯学研究院薬理学教室）

青木 和広（東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 口腔基礎工学分野）

薬理作用からみた薬剤関連顎骨壊死

○飯村 忠浩、高倉 綾

北海道大学大学院歯学研究院薬理学教室

病理組織学的・免疫病理学的観点からとらえた

薬剤関連顎骨壊死の病因・病態解明と治療法開発研究

黒嶋 伸一郎

長崎大学生命医科学域（歯学系）口腔インプラント学分野

薬剤性顎骨壊死に対するテリパラチド療法

大林 由美子

香川大学医学部歯科口腔外科学講座

12:30 ~ 13:20 ランチョンセミナー 4

座長：澤 直樹（虎の門病院分院腎センター内科・リウマチ膠原病内科）

共催：日本イーライリリー株式会社

JAK 阻害薬は関節リウマチの骨破壊進行を抑えられるか？

磯崎 健男

昭和大学医学部内科学講座（リウマチ・膠原病内科学部門）

14:10 ~ 15:10 特別講演 4 『スポーツと医学－健康スポーツ－』

座長：喜多島 出（虎の門病院分院 整形外科）

スポーツと医学、健康スポーツ

長崎 文彦

長崎内科クリニック

15:20 ~ 16:20 特別企画 5 『骨形態計測学から見た薬剤治療におけるモデリング、リモデリングの概念とメカニズム』

座長：森 諭史（聖隷浜松病院 骨そしょう症センター）

田中 伸哉（埼玉医科大学 整形外科）

ヒト海綿骨におけるモデリングによる骨組織所見（Forming minimodeling structure）の検討

○佐野 博繁<sup>1)</sup>、近藤 直樹<sup>2)</sup>、島倉 剛俊<sup>3)</sup>、高橋 榮明<sup>3,4)</sup>、山本 智章<sup>3,4)</sup>

<sup>1)</sup> 内野整形外科クリニック、<sup>2)</sup> 新潟大学歯学総合病院整形外科分野、<sup>3)</sup> 新潟骨の科学研究所、

<sup>4)</sup> 新潟リハビリテーション病院整形外科

骨粗鬆症を伴う脊椎に対するテリパラチド術前補助療法  
－海綿骨と皮質骨組織動態からみた投与期間の影響－

澤上 公彦

新潟市民病院 整形外科

骨組織形態計測から見たモデリング、オーバーフローリモデリングとミニモデリング

田中 伸哉

埼玉医科大学整形外科

モデリングとリモデリングの歴史的背景と骨粗鬆症薬剤

○山本 智章<sup>1)</sup>、島倉 剛俊<sup>1,2)</sup>、高橋 榮明<sup>1,2)</sup>

<sup>1)</sup> 新潟リハビリテーション病院 整形外科、<sup>2)</sup> 新潟骨の科学研究所

9:00 ~ 10:00 一般演題Ⅳ『CKD、骨代謝臨床、骨形態計測組織、骨粗鬆症、骨代謝基礎』

座長：田中 伸哉（埼玉医科大学 整形外科）

風間 順一郎（福島県立医科大学 腎臓高血圧内科）

Ⅳ-1 活動性の高い2次性副甲状腺機能亢進症に対する骨形態計測の評価

○羽多野 雅貴<sup>1)</sup>、乳原 善文<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 虎の門病院 分院 整形外科、<sup>2)</sup> 虎の門病院 分院 腎センター

Ⅳ-2 骨形態計測における不動性骨粗鬆症の評価

○羽多野 雅貴<sup>1)</sup>、乳原 善文<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 虎の門病院 分院 整形外科、<sup>2)</sup> 虎の門病院 分院 腎センター

Ⅳ-3 アルコール依存症を持つ透析患者の骨生検所見

○田口 周平<sup>1)</sup>、渡邊 駿<sup>2)</sup>、水野 裕基<sup>2)</sup>、乳原 善文<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 福岡徳洲会病院腎臓内科、<sup>2)</sup> 虎の門病院分院腎センター内科

Ⅳ-4 皮質骨微細構造の加齢性変化 - 高齢者の骨は皮質骨が薄く直径が拡大している -

○飯田 健<sup>1)</sup>、千葉 恒<sup>2)</sup>、岡崎 成弘<sup>2)</sup>、太田 真悟<sup>2)</sup>、尾崎 誠<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 長崎原爆病院、<sup>2)</sup> 長崎大学病院

Ⅳ-5 骨生検により骨粗鬆症の治療方針を決定しえたシャルコー・マリー・トゥース病合併末期腎不全の一例

○井熊 大輔<sup>1)</sup>、乳原 善文<sup>1,2)</sup>、水野 裕基<sup>1)</sup>、平松 里佳子<sup>1,2)</sup>、早見 典子<sup>1)</sup>、山内 真之<sup>1,2)</sup>、諏訪部 達也<sup>1,2)</sup>、星野 純一<sup>1,2)</sup>、澤 直樹<sup>1,2)</sup>

<sup>1)</sup> 虎の門病院分院 腎センター内科・リウマチ膠原病内科、<sup>2)</sup> 虎の門病院 腎センター内科・リウマチ膠原病内科

Ⅳ-6 大気圧走査電子顕微鏡 ASEM による骨細胞と軟骨の観察

○佐藤 主税<sup>1)</sup>、Nassirhadjy Memtily<sup>1)</sup>、佐藤 真理<sup>1)</sup>、笠畑 尚喜<sup>1)</sup>、坂井 詠子<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 産総研 健康医工学研究部門、<sup>2)</sup> 長崎大学 歯科薬理学

10:00 ~ 11:10 一般演題Ⅴ『骨代謝基礎、動物モデル、骨・軟骨評価』

座長：石川 紘司（昭和大学 医学部 整形外科学講座）

谷 聡二（昭和大学 医学部 整形外科学講座）

Ⅴ-1 テリパラチドは卵巣摘出カニクイザルの脛骨海綿骨において骨微細損傷を減少させる

○千田 鉄平<sup>1)</sup>、真柴 賛<sup>1)</sup>、岩田 憲<sup>1)</sup>、畠村 将志<sup>1)</sup>、吉武 新悟<sup>1)</sup>、吉田 雄介<sup>1)</sup>、山本 哲司<sup>1)</sup>、高尾 涼子<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 香川大学 医学部 整形外科学教室、<sup>2)</sup> 旭化成ファーマー株式会社

## V-2 エラスターゼ誘導性肺気腫マウスでは皮質骨修復が遅延する

○鍋島 貴行<sup>1)</sup>、塚本 学<sup>1)</sup>、真野 洋佑<sup>1)</sup>、王 克ヨン<sup>2)</sup>、田島 貴文<sup>1)</sup>、山中 芳亮<sup>1)</sup>、酒井 昭典<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>産業医科大学 整形外科、<sup>2)</sup>産業医科大学 共同利用研究センター

## V-3 ゾレドロネート投与は濃度依存性にマウス抜歯窩治癒遅延を惹起する

○小堤 涼平<sup>1)</sup>、黒嶋 伸一郎<sup>2)</sup>、佐々木 宗輝<sup>2)</sup>、金子 遥<sup>1)</sup>、澤瀬 隆<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup>長崎大学大学院医歯薬学総合研究科口腔インプラント学分野、<sup>2)</sup>長崎大学生命医科学域口腔インプラント学分野

## V-4 抗RANKLモノクローナル抗体がマウス脊椎固定術モデルの骨癒合に及ぼす影響

○谷 聡二<sup>1,2,4)</sup>、石川 紘司<sup>1,2,4)</sup>、工藤 理史<sup>1)</sup>、坂井 信裕<sup>3,4)</sup>、高見 正道<sup>3,4)</sup>、永井 隆士<sup>1)</sup>、辻 まゆみ<sup>2,4)</sup>、木内 祐二<sup>2,4)</sup>、豊根 知明<sup>1)</sup>、稲垣 克記<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>昭和大学 医学部 整形外科科学講座、<sup>2)</sup>昭和大学 医学部 薬理学講座 医科薬理学部門、

<sup>3)</sup>昭和大学 歯学部 歯科薬理学講座、<sup>4)</sup>昭和大学 薬理科学研究センター

## V-5 新しい局所骨転移モデルマウスに対するゾレドロン酸の効果

○東海林 諒、土江 博幸、粕川 雄司、宮腰 尚久、島田 洋一  
秋田大学医学部附属病院

## V-6 ヒメマスおよびベニザケ椎骨の骨評価

○堀内 秀与<sup>1)</sup>、弘中 翔大<sup>1)</sup>、中村 郁哉<sup>1)</sup>、河本 千宙<sup>2)</sup>、松尾 保孝<sup>3)</sup>、三友 秀之<sup>3)</sup>、居城 邦治<sup>3)</sup>、木村-須田 廣美<sup>1,2)</sup>

<sup>1)</sup>公立千歳科学技術大学大学院 光科学研究科、<sup>2)</sup>公立千歳科学技術大学 応用化学生物学科、

<sup>3)</sup>北海道大学 電子科学研究所

## V-7 骨代謝改善薬を投与した慢性腎臓病モデルラット大腿骨のコラーゲン線維配向性の変化

○栢谷 朋美<sup>1)</sup>、中村 郁哉<sup>1)</sup>、兼平 裕也<sup>1)</sup>、太田 昌博<sup>2)</sup>、清水 智弘<sup>2)</sup>、高畑 雅彦<sup>2)</sup>、木村-須田 廣美<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>公立千歳科学技術大学大学院 光科学研究科、<sup>2)</sup>北海道大学大学院 整形外科

## 15:10 ~ 15:50 一般演題VI 『歯科口腔領域』

座長：井熊 大輔 (虎の門病院分院腎センター内科・リウマチ膠原病内科)

天野 均 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科口腔基礎工学分野)

## VI-1 内分泌攪乱物質 AhR リガンドは Cyp1a1 シグナルを介して破骨細胞分化および骨代謝を制御する

○吉川 友理<sup>1)</sup>、井澤 俊<sup>1)</sup>、浜田 勇作<sup>1)</sup>、竹永 紘子<sup>2)</sup>、王 紫儀<sup>1)</sup>、上岡 寛<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 歯科矯正学分野、<sup>2)</sup>岡山大学歯学部歯学科

## VI-2 アレンドロネートとデキサメサゾンがインプラント周囲硬軟組織治癒に与える影響

○黒嶋 伸一郎<sup>1)</sup>、井上 真愛弥<sup>2)</sup>、松本 知生<sup>3)</sup>、中島 和慶<sup>1)</sup>、澤瀬 隆<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>長崎大学生命医科学域 口腔インプラント学分野、<sup>2)</sup>長崎大学大学院医歯薬学総合研究科口腔インプラント学分野、

<sup>3)</sup>奥羽大学歯学部 歯科補綴学講座

## VI-3 イヌ歯根未完成歯の処置において異なる材料を用いた覆髄後に形成される被蓋硬組織の比較

○藤田 茉衣子<sup>1)</sup>、川股 亮太<sup>2)</sup>、高垣 裕子<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup>神奈川歯科大学 小児歯科講座、<sup>2)</sup>神奈川歯科大学

## 15:50 ~ 16:40 一般演題VII 『バイオマテリアル、メカニカルストレス』

座長：竹本 文美（一般財団法人 健康医学協会東都クリニック）

中西 昌平（愛仁会 千船病院）

## VII-1 リン酸化プルラン / $\beta$ -TCP コンビネーションマテリアルにおける新規骨再生誘導

○森本 康仁<sup>1,2)</sup>、久保田 恵亮<sup>3)</sup>、阿部 未来<sup>1)</sup>、丸岡 春日<sup>4)</sup>、本郷 裕美<sup>1)</sup>、吉田 靖弘<sup>5)</sup>、菅谷 勉<sup>2)</sup>、網塚 憲生<sup>1)</sup>、長谷川 智香<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>北海道大学 大学院 歯学研究院 硬組織発生物学教室、<sup>2)</sup>歯周・歯内療法学教室、<sup>3)</sup>口腔機能補綴学教室、

<sup>4)</sup>歯科矯正学教室、<sup>5)</sup>生体材料工学教室

## VII-2 バイオマテリアル表面構造による細胞・骨基質配向化制御機構

○松垣 あいら、中野 貴由

大阪大学 大学院工学研究科 マテリアル生産科学専攻

## VII-3 皮質骨の多孔化にともなう海綿骨様組織形成の数理モデリング

○亀尾 佳貴<sup>1,2)</sup>、坂野 暢昭<sup>2)</sup>、安達 泰治<sup>1,2)</sup>

<sup>1)</sup>京都大学 ウイルス・再生医科学研究所、<sup>2)</sup>京都大学 大学院工学研究科

## VII-4 荷重時期と付与期間がラット上顎骨に埋入されたインプラント周囲の骨量と骨質に与える影響

○鈴江 正義<sup>1)</sup>、黒嶋 伸一郎<sup>2)</sup>、右藤 友督<sup>2)</sup>、内田 悠介<sup>2)</sup>、石寄 智大<sup>1)</sup>、澤瀬 隆<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup>長崎大学大学院医歯薬学総合研究科口腔インプラント学分野、<sup>2)</sup>長崎大学生命医科学域口腔インプラント学分野

## VII-5 オステオサイトの応力感受を起点とした骨芽細胞配列化制御因子の解明

○松坂 匡晃、松垣 あいら、中野 貴由

大阪大学 大学院工学研究科 マテリアル生産科学専攻

16:40 ~ 17:20 一般演題Ⅷ 『骨折、骨形態計測組織、骨粗鬆症、骨・軟骨評価』

座長：近藤 滋（大阪大学大学院 生命機能研究科）

疋田 温彦（東京大学医学部附属病院）

Ⅷ－１ 長管骨欠損部への骨基質配向化再生骨の誘導

○石本 卓也、松垣 あいら、中野 貴由

大阪大学 大学院工学研究科 マテリアル生産科学専攻

Ⅷ－２ 構造最適化シミュレーションと組織観察に基づいた魚類椎骨の成長メカニズムの推定

○坂下 美咲<sup>1)</sup>、山崎 慎太郎<sup>2)</sup>、矢地 謙太郎<sup>2)</sup>、近藤 滋<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>大阪大学大学院 生命機能研究科、<sup>2)</sup>大阪大学大学院 工学研究科

Ⅷ－３ アテローム性動脈硬化が骨基質配向性と骨材質強度に及ぼす影響

○小笹 良輔、佐々木 恭平、中野 貴由

大阪大学大学院 工学研究科 マテリアル生産科学専攻

Ⅷ－４ 骨微細構造と力学機能に対するマグネシウムの重要性

○福島 涼、石本 卓也、松垣 あいら、中野 貴由

大阪大学大学院 工学研究科 マテリアル生産科学専攻